

北中物語

学びを紡ぎ
夢を叶える
北中

北中HP
QRコード



ひらさき薫る

わが校旗

かかげて進む

この誇り

TEL 048 (952) 5281

FAX 048 (952) 4261

～「何とかなる！」
が合言葉～



学び紡ぎのレベルアップ

校 長 広木 友和

5年前、前任校のA先生が3年生の学年集会でこんな話をしていました。「中学校生活を充実させるためには、“多少の困難”が伴うもの」、A先生は、30数年前の中学生時代の恩師の言葉が心に残り、機会あるごとに生徒に伝えているとのことでした。生徒の心に残る言葉、改めて教師が使う言葉の重みを再認識した一時でもありました。

さて、4月は、3年生が全国学力・学習状況調査(国語、数学、英語)、先月は、全学年が埼玉県学力・学習状況調査(国語、算数・数学、英語)に取り組みました。昨年度の学びの定着度、及びこれから求められる学力を、生徒そして教師が確認するために、毎年実施しています。結果は7月以降ですが、今から調査問題を活かした学びが必須となります。また、私たちは学びを意味あるものにするために、「なぜ、学ぶのか・・・」について、各自の納得解を見つける努力を続けていく必要があります。本来、**学ぶことは楽しい**ことです。しかしながら、何らかの理由でそう思えない人がいるのも現実。「テストでよい点を取るため、高校入試で合格するため」等々、目標にすることはよいですが、「なぜ、学ぶのか・・・」の答え(解)ではないと私は考えます。各自の納得解を見つけるために、まずは、日々の授業、そして、家庭学習で「一人学び、二人学び、集団学び」を楽しみながら学びを紡いでください。そして、**学び紡ぎのレベルアップ**には、A先生の言葉のように、“多少の困難”が必要です。

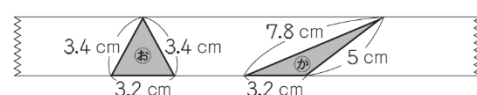
右の問題は、小6が取り組んだ、全国学力・学習状況調査、算数の問題です。今の学校教育は、「考えを表現する力」をすべての教科で重視しています。覚えたことを正しく答える力以上に、自分の考えを相手にわかるように伝える力が重要となります。“嫌いや苦手”は、発想の転換や“多少の困難”の克服で、“好きや得意”にすることができます。そのために、みんなでよりよく学びを紡いでいきましょう。

ジャーナリストの池上彰氏は、「勉強は、上から押しつけてやらせるのはよくないやり方です。子どもは何か一つ、『あっ、これはおもしろいな』と思えるものをうまく見つけることができれば放っておいても自発的に勉強を始めます。この点は、大学生も社会人も同じです」と語っています。

“楽しさと多少の困難”が、**学び紡ぎをレベルアップ**させるキーワードのようです。

正答:【番号】3 【わけ】(例)三角形の面積は、底辺×高さ÷2で求めることができます。㊦と㊧の底辺は、どちらも3.2cmなので等しいです。㊦と㊧の高さは、テープの幅がどこも同じなので等しいです。よって、㊦と㊧の面積は等しいです。

(4) えいたさんたちは、テープを直線で切って、下のような㊦と㊧の2つの三角形をつくります。



上の㊦と㊧の三角形の面積について、どのようなことがわかりますか。下の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。また、選んだわけを、言葉や数を使って書きましょう。

- 1 ㊦の面積の方が大きい。
- 2 ㊧の面積の方が大きい。
- 3 ㊦と㊧の面積は等しい
- 4 ㊦と㊧の面積は、このままでは比べることができない。

6月の主な予定

日にち	曜日	学校行事等
1	木	生徒集会(学総壮行会)
2	金	第5回5学テスト
3	土	第1回英検(北中会場)
5	月	集金引落 ㊦生徒総会
6	火	学総地区大会1日目 短縮3時間 給食あり
7	水	学総大会地区2日目 短縮3時間 給食あり
8	木	学総地区大会3日目 通常時間割
9	金	学総地区大会予備日(バド・ハンド) 短縮5時間(大会実施状況によっては短縮4時間・給食あり)
10	土	市P連総会
12	月	第3回前期専門委員会
14	水	学総地区大会予備日(柔道) 通信陸上県大会
15	木	第6回5学テスト 学総地区大会(柔道) 通信陸上県大会
16	金	3年生第1回東部地区学力検査
18	日	第2回北辰テスト(3年)
20	火	第7回5学テスト(3年)
21	水	3年生短縮4時間 ㊦2年生食に関する指導
22	木	3年生修学旅行(～24日)
23	金	第7回5学テスト(1・2年)
26	月	3年生振替休日 火曜の6時間授業
27	火	職員会議 月曜の5時間授業 3年生出席確認 10:20
28	水	第8回5学テスト
29	木	1・2年生期末テスト1日目 1・2年生短縮4時間
30	金	1・2年生期末テスト2日目 1・2年生短縮4時間

5月8日～6月2日までの期間、本校で3名が教育実習を行っています。実習生と過ごす日々の中で、数年後の自分やこれからの進路について考えた人も多かったのではないのでしょうか。今回は、実習を通じての3名の言葉を紹介します。

夢を叶えるために懸命に努力する教育実習生の姿と言葉から、みなさん自身の夢や将来、目標などについてもぜひ考えてみてください。



自分の母校に実習生という形で、3週間戻ってくることができ、とても幸せでした。自分が生徒だった当時から、北中はとても元気で素直な生徒が多く、雰囲気明るいところは変わっていないと感じました。実習最終日の運動会では、クラス全体で一致団結し、行事に取り組む生徒たちの姿に心を動かされました。初めての運動会に全力で取り組む1年生の姿はとても輝いていました。また、運動会でのPTAの方々の熱心な取組を見て、学校は多くの保護者の方々の協力で成り立っているのだと感じました。今後は、生徒たちが英語を楽しんでいる授業をつくれる教員、生徒が話しやすい、相談しやすい教員を目指します。ありがとうございました。

I・Hさん(本校2017年卒業)【写真中央】

目を重ねるごとに、生徒たちとの関わりが増え、生徒からもらう言葉は素直でまっすぐな言葉ばかりです。先生方の配慮の仕方や一人一人に合わせた言葉の選び方、その時々に合わせて迅速な対応に圧倒される場面が多いです。運動会当日は、クラスの生徒たちとお弁当を食べたときに、保護者の方の愛情たっぷりのお弁当を美味しく食べている生徒たちが多いなと感じました。今後は、指導教官の黒谷先生のように、誰のことも平等に愛して、誰からも愛される教員になりたいです。

S・Kさん(本校2017年卒業)【写真左】

最初は生徒のみなさんとなじめるのか、とても心配でしたが、3週目などには特にいろいろな話をすることができて、一瞬ですが北中の一員になった気がします。いろいろな先生や生徒と出会って、実際の教育現場に立ったことで学べたことがたくさんありました。運動会の取組では、クラスが一体になる瞬間や、何かに一生懸命取り組む幸福感を味わう行事の素晴らしさを間近で見ることができました。これからは、自分のクラスや教えている生徒だけではなく、学年全体を見渡せる教員になりたいです。

I・Hさん(三郷市内中学校卒業)【写真右】

学校運営協議会

5月9日（火）校長室にて、令和5年度の学校運営協議会がスタートしました。日頃より学校をよく見てくださっている地域の方や、昔から学校運営に関わってくださっている方々が教育委員会より委嘱を受けて構成されているメンバーです。協議会を定期的に実施しながら、北中の学校運営がよりよくなるようご意見や感想をいただいています。



食に関する学習

5月に入ってから、給食の時間に三郷市の栄養士さんが来校し、各教室にて「食に関する学習」を実施いただいております。また5月30日（火）には、1学年対象に6校時を使って体育館にて「食に関する学年学習」を実施いただきました。



第58回運動会

5月27日（土）4年ぶりとなる「保護者観覧数の制限なし」で、第58回運動会を開催することができました。朝から午後まで、一日かけての実施も令和元年度以来であり、グラウンドでは白熱した競技と応援と助け合いの姿が見られ、北中生のすごさを改めて実感できた一日となりました。



通信陸上市内予選

5月16日（火）6月に実施される運動部活動の大きな目標「学校総合体育大会」に先がけ、陸上部の主要な大会である「通信陸上」がセナリオハウスフィールドにおいて開催されました。



修学旅行事前学習

3学年では、修学旅行に向けて様々な学習がスタートしています。出発は6月22日（木）です。今から楽しみです♪

